

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、腎臓内科では、東京慈恵会医科大学病理学講座と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の残余検体・診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 腎血管炎を構成する病変の臨床的意義に関する研究：日本人成人における後ろ向き研究

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：東京慈恵会医科大学病理学講座 助教 本間志功  
本研究に関する問い合わせ先：東京慈恵会医科大学病理学講座 助教 本間志功  
電話：03-3433-1111（応対可能時間：平日9時～17時）

[利用・提供の対象となる方]

2000年1月1日～2006年12月31日の間に東京女子医科大学病院 腎臓病総合医療センター（腎臓内科）で、腎生検の検査を受けてANCA関連血管炎と診断された、20歳以上の方。

[利用・提供している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：腎生検で得られた病理組織標本  
診療情報等：性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、尿検査）

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

ANCA関連血管炎の病理所見と血液検査所見との関連を見出すことを目的とした共同研究の実施

[主な共同研究機関及び研究責任者]

1. 東京女子医科大学病院 腎臓内科 教授 星野 純一
2. 独立行政法人国立病院機構 下志津病院 リウマチ科 医師 杉山 隆夫
3. 公益財団法人 田附興風会 医学研究所北野病院 腎臓内科 主任部長 松原 雄

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：研究機関長の許可日より2027年3月31日までの間（予定）  
提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 腎臓内科 教授 星野純一  
研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 腎臓内科 教授 星野純一  
電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 山中寿